

## 委員会だより

<7月11日(日) 8名出席>

### 【1】財務報告：99年6月度決算報告(資料配布のみ) (単位:円、括弧内数字は99年度年間予算)

	当月収入	当月支出	99°収入累計	99°支出累計
一般会計	605,011	669,952	4,304,651 (6,367,268)	3,263,928 (6,267,268)
建設会計	98,000	345,450	3,400,812 (3,245,476)	345,450 (2,873,000)
愛の献金	35,800	241,400	666,741 (861,749)	327,950 (520,000)
信徒預金	0	0	191,673 (841,673)	9,702 (680,000)

特記事項：◆建設会計：事務室エアコン設置(¥208,950撤去費、工事費含む)による支出発生。会議室のエアコン設置の提案については、見積りをとってから検討。  
◆愛の献金：信徒会承認事項に基き、6月に一般会計に¥200,000振替を行った。  
◆一粒会：7月5日現在の、99年度入金は総計¥210,781。

### 【2】議題：

- 要理学校(イルカグループ)の予定(石井さん)：  
本年度は初聖体の対象児童が1名おり、この児童を中心に夏期学校をやる計画あり。泊りは無しで8月12日、13日の午前中に行い、8月15日のごミサで初聖体を受ける段取りとする。  
ここに、イルカグループも自由に参加することとしたい。
- 敬老のお祝い：  
◆本年度対象者は52名。  
◆本年度はごミサの前に、ミサの意向を説明し、対象者の名前を讀上げる。  
◆記念品は、ミサ後の記念撮影終了後、お聖堂出口でお渡しする。  
◆記念品は¥2,000～¥2,500/人。また、御絵の準備担当は例年通り小野。  
◆サロン司会、余興などは花坂さんが候補者をお願いする。
- 第一回バザー委員会の報告(6/17開催、福島さん)：  
◆今年は近隣への案内を配布する。  
◆カレーを復活させるが、7/18の婦人会で審議頂く。  
◆抽選が盛り上らない。良い案がないか? ⇒ 継続して考えていく。  
◆当日の販売で、始まる前に教会の人が品物を予約してしまう。何かやり方を変える必要あり。  
◆賞品：極力寄付を募る。  
◆バザー券発行は25万円分。予算の収益65万円達成は難しそう。
- 森脇先生の理科教室：8月はお休み。9月から再開。

## 壮年会だより

<7月18日(日) 10名出席>

ミサ後、庭の草取りをしました。毎年、この時期に行っているもので、南側境界外側の草取りを主と

して、神父様のご要望があるところの木の刈り込みなど、手際良く進行し、約一時間半を費やして予定の作業を終えることができました。  
また、武田さんの御協力により、刈り込んだ木や建物の縁の下にあった粗大ゴミを整理、搬出することができました。

## 婦人会だより

<7月18日(日) 35名出席>

- ◆委員会報告
- ◆卓球大会の役員に中谷さんと七浦さんのお二人が選出されました。宜しくお願い致します。
- ◆バザーについて
  - ◆食券の値段と食数が決まりました。
 

カレー	150食	300円
おでん	100食	200円
ぜんざい	100食	200円
ケーキと紅茶	150食	150円
  - ◆ご寄付頂ける新品不用品は御堂前の箱の中に入れて下さるようお願いいたします。
  - ◆着物のリホームとしてクッションや座布団を制作しています。裁断済のものを縫って下さる方を求めていますのでご協力頂ける方は石川さんへご連絡ください。
- ◆婦人会より要理学校の夏期学校に10,000円寄付させていただきますことになりました。
- ◆大水チヨノさんの住所が下記のように変わりました。  
〒245-0016 泉区和泉町3480-1セントラルヒルズ202  
Tel 045-804-6420

次回例会は9月19日(日)、次回当番はD地区です。

## お知らせ

### 転居

アロイジオ 武田 光信 ひとみ  
〒245-0067 戸塚区深谷町1647-63  
深谷ハイツ202  
Tel (045) 852-8772

### 卓球大会

8月29日(日) 9時御ミサ後開催。  
ふるってご参加下さい。応援だけでも大歓迎!

### バザー商品提供のお願い (バザー委員会より)

今年も10月31日にバザーを行います。昨年と同様、バザー券を発行致します。バザー券用の商品の提供をお願い致します。商品になると思われるものは、ビール券、商品券、図書券等です。  
期限： 8月末  
提出先： 花坂委員長、甲斐会計委員、福島行事委員まで  
よろしくお願い致します。

## 今月の予定

聖母の被昇天	8月15日
卓球大会	8月29日
夏期学校	8月12,13日
サロンレジオ	8月8,22日 8月は休み 9月10,17,24日



# 第250回

中和田カトリック教会  
広報委員会発行  
泉区中田北1丁目9-1  
Tel. (045) 803-6141  
1999年8月8日



## 遠い道 ③

山崎 正俊



あまりにも早口で話されるので、それに、聞きなれない言葉が追いかけるように続いて来て、その意味をたしかめようと、まごまごしているうちに、なんだかわけがわからなくなってしまふ。好きでそうなっているのではないはずでも、たいていのことは、古くさいものは聞きたくないらしく、もう時間切れですからと、やめさせられる。自分たちが、せっかく試みはじめていることで、新しい時代に必要で大切なことだという確信があることのせい、このような理論を後に引きもどすようなことは時間の浪費だという思いは、数年前の私たちの立場であったはずだ。そのようなことは不満のことであつてはなるまいから、過ぎたことでまどろっこしければ、よしあしなしに捨て去られることも、すっきりすることと感ずてもよいのであろう。

私どもの思いつきなど、ジャマにされるのは順当のことだろう。これまで、いつでも、新前者あつかいされていたのだから、どこか抜けたところがあるのに、我ながら、あきれたことで、それを思い出させられるのは喜ばねばなるまい。馬鹿気たことを、いまもやめられないのは、ノンビリできたことのありがたさでしょう。いくらクヤシイことでも、他の人から敵視されることがほとんど感じられずに、気楽にやっていたのですから、とにかく、毎日が耐え易かったこと、ひくく評価されていたことなど、元気に生き残れておられるとか、いくらかでも経験が深くなりながら、特に問題にもされないとか、困難にもぶつからず、力相応のところに住することになっていたのは、どなたかのよきおはからいであつたと思わねばなるまいか。

何処かでは、その足らなさが気にされておつても、むつかしいことには、すぐに相談するだろうからというので、その点では心配はあるまいというように見られており、その期待に充分に応えてくれていたので安心し満足していると言われてみると、そのことでは、大きな張りになるような励ましを与えられることにもなった。— あなたもそう思っていますか。この日の出会いは、私にもおもいがけない励みになります。一般の関心も低いうえに、積極的に同調してくれる人もあまりなかったからです。「戦争は何も解決してくれませんが、弱い人を痛めつけ苦しめるだけだと言われていたのに、国家の上に立つ人は神様のかわりに、国民を直接に指導しているはずでも、その人は、戦争をする権利を保留している」と言い、新しい時代のための公教要理の教科書の決定版の編集責任者であるカルジナルなどは、新聞記者たちのまえで、ぬけぬけとしゃべっている。いくら世人の歡心を集めていることであるとしても、教会の最高の指導者であるはずの人物の間に、これほど重大な教えの解説に混乱が見られ、日本のカトリック新聞にさえ変な不統一があつたことを、私は忘れられない。だから、ミサの説教台で、何度も繰り返し話すことになった。— 決定版の日本語訳が予定より何年も遅れているのに、司教団は沈黙をきめこみ、三四の神学にくわしい(?)神学者が間にあわせのものを(これは失礼)お出しになっただけなのは残念。— 私は下っ端だから、無責任な発言。悪意からする権力の前に、小声で。

(1999. 5. 21)



# 客船飛鳥航海回想録

## ～秋のみちのく紅葉クルーズ1997～



### ❖ 夕刻 東京晴海埠頭出港

ブロームナードデッキに出てみると、すでに出港を祝福するパーティでにぎわっていた。シャンパンを片手に、紙テープを見送りの人に向かって投げる。その時真っ白な船体は七色に染まった。やがて、舳が解かれ、出航を宣言する汽笛が、体中を震わせるほど鳴り響いた。

### ❖ 早朝

夜明けの海を船の後方のリドデッキに続いているリドカフェで眺めた。海面は桃色に染まった霧のベールに覆われながらも、穏やかに煌めいている。髪がやけにきらきらするなあとと思ったら、霧の粒がいっぱい付いていた。潮風と、コーヒーの香りに包まれながら、何処までも続く航跡を眺めていると、何故か心まで広がっていくような気がした。

### ❖ 午後

リドデッキにあるジャグジーがお気に入り。真っ青な空と海、そして遠くに続く海岸線を眺めながら、きめ細かな泡でマッサージされるのだ。海岸線の中で日常を過ごす人のことを思うと、ちょっと優越感。のぼせてきたら、周囲においてあるパイプベッドに横たわってほてりを冷ます。隣の人は、本を読みながら、いつのまにか眠ってしまったらしい。

### ❖ キャプテンズウェルカムパーティー

グランドホールでキャプテンが乗客を歓迎するパーティーが開かれた。思いつき華やかな装いが出るので、クルーズの一つの醍醐味といってもいいだろう。パーティーでは、生バンド演奏を楽しみながら、船長の挨拶があり、続いて正餐となる。正餐はフランス料理のフルコース。ローカロリーのメニューや、ベジタリアン向けのメニューなどもあるので体重が気になる人も安心だ。

### ❖ 夜空

夜空には無数の星が瞬いていた。リドデッキでは、ジャグジーの浴槽がライトアップされて、月のようだ。早速水着に着替えて、ジャグジーに浸かる。星空と遠く陸地に輝く灯りを見ながらゆったりと息をつく。こんな優しい時間に身を預けていると、身も心もほぐされ、深く深く何かを考えてしまう。自分の生き方、友人のこと、そして何といても恋愛の事。普段、心の奥深くにしまっている秘密さえ、話し合ってしまう。大切な人と心行くまで語り合えるのも、クルーズの不思議な魅力の一つだろう。

### ❖ 秋色に染まるみちのくへ

寄港地は紅葉真盛りの八幡平。黄や紅に染まった山道を進んでいくと、後生掛温泉へ到着。この温泉は泥温泉もあり、独特の香りが立ち込めていて、いかにも「効きそう」な感じだ。湯上がりの肌は心なしかつるようになった気がする。

### ❖ デッキランチ

リドデッキには八戸港からプレゼントされた鳥賊料理をはじめ、数々の料理が並んだ。デッキの中心ではクルーも乗客も交じって踊りまくる。踊りと音楽、そしてきれいな空と青い海といった解放的な空間の中では、食事もお酒もどんどん進む。ウェ이터が私たちのテーブルに並んだグラスの数を数えていく始末だ (^\_^)。

### ❖ 飛鳥の魅力

飛鳥の魅力は華やいだ雰囲気と、刻一刻と変わる海の景色を同時に楽しめる事。移動や荷物を持ち歩く等の負担がないから、ゆったりしながら寄港地を巡れる事。そして何といても心が解放される事。「船なんて退屈じゃない？」とよく聞かれるが、この解放感を知ってしまったらクルーズの魅力に取りつかれてしまうことは間違い無しだ。



航跡を見渡せるジャグジー



陽気なデッキランチ

# 横浜教区第5地区 福音宣教委員会議事録

平成11年度第1回例会

(記録: 市川輝雄、七浦鑑吉)



1. 日時 平成11年5月16日(日) (PM2:00~4:00)

2. 場所 戸塚教会2階会議室

3. 参加者 (21名)

大船教会地区: 本柳師、香川弘、鈴木麻里、吉川師、Sr.野口

鍛冶ヶ谷教会地区: 一瀬浩司

中和田教会地区: 七浦鑑吉、清尾史子

原宿教会地区: 山本師、市川輝夫、熊本洋、Sr.平井

戸塚教会地区: カーテン師、太田治樹、桜井博成

片瀬教会地区: 岸豊久、Sr.米島、Sr.斎藤

藤沢教会地区: 牧野進一、川辺克郎、Sr.佐藤

### 4. 議事 (司会進行: 戸塚教会 太田治樹)

議題進行の前に、会計係の熊本洋氏より平成10年度の会計報告が行われた。前期繰越¥17,482、本年度収入¥70,000、支出¥73,410、残高¥14,072、結果、会費が不足の為、平成11年度に新たに各小教区から会費¥10,000徴収を行いたい旨申し出があり、審議の結果可決された。

### 議題1. 2000年の大聖年に向けて

戸塚教会: 練成会「父である神」、5月29日、30日、研修黙想の家で、指導は、パウロ会山内神父様。

原宿教会: 巡礼(婦人会主催)5月31日(月)、第5地区内の5箇所(清泉女学院、栄光学園、大船教会、十二所イエズス会黙想の家、片瀬教会)。

藤沢教会: 大聖年について啓蒙活動をしつつ話し合い中。

大船教会: 来年小教区設立50周年、2000年の行事を共にやりたい。

片瀬教会: 市岡之俊氏の叙階式、6月6日。

中和田教会: バザー招待等検討中。

鍛冶ヶ谷教会: 検討中。

この機会に、第5地区として何かまとめたものが必要なのではないか。個人単位でも互いに教会の巡礼をして交流を深めることが大切。行事の情報を交換し合うこともお願いしたい。(山本神父様、水戸方面への巡礼を7月に計画。詳細は、決定後6月中にもご紹介したい。)

### 議題2. インターネットホームページ開設に向けて

\*第5地区独自のホームページをもつことは困難を伴うので、藤沢教会のホームページをお借りする方法で第5地区の各教会、修道会、教育施設の案内を行いたい。

\*責任ある正しい情報を流すためにも、各共同体のチェック機能が必要。

\*案として、最初に第5地区内の教会のホームページ作成を考えたい。各教会の対応をお聞きし、意見をまとめていきたい。

\*藤沢教会の川辺克郎氏より見本として作成した中和田、原宿両教会の案内ページが示された。

### 議題3. 報告事項

(a) 湘南短期キリスト教セミナーについて

片瀬教会にて、2:00~4:00、3日を1セットとして1000円。(藤沢、片瀬、大船、中和田教会 共催)

11月13日(土): 高祖神父(ザビエル巡礼450周年に関するお話)

11月20日(土): Sr.渡辺和子(キリストと愛に関するお話)

11月27日(土): デーケン神父「生と死とユーモア」

(b) 一粒会報告

5月23日(日)、藤沢教会にて一粒会の集いが行われる。(9:30ミサ~15:00)

ミサの後、粕谷神父様による講話

1. 呼びかけを求めて

2. 海外、特に東南アジアでの役割

その後、テーマ「私たちは信徒使徒職として何をしなければならないか」についてパネルディスカッションの予定。

(c) カ障連報告

障害者と共に歩む集い、(セミナーの情報ははっきり伝えてくれるよう、代表中原女史に要請する)

(d) 滞日外国人と連帯する会について

全体会には太田治樹氏が出席。今年の集いは信徒の人たちに外国人に対する理解を求める。

(e) 宣教司牧評議会

梅村司教様の意向に添った活動をしていく。来年に総会を計画している。

### 議題4. 各小教区の活動報告

藤沢教会: 日曜学校を中心とした若者の教育に力を注ぐ。キリスト教連絡会を2回YMCAで開催。

大船教会: 12月11日(土)、「鎌倉市民クリスマス集い」をカトリック雪ノ下教会で行う。

11月14日(日)、バザー(幼稚園と共催)

来年の創立50周年を大聖年と結びつける。

中和田教会: 青少年問題一教会活動に良く参画し始めた。

片瀬教会: 7月31日(土)、サマーナイトを近隣の方々にも呼びかけて開催予定。11月7日、バザー。

鍛冶ヶ谷教会: 5月30日、リサイクルバザー。

6月6日、新受洗者と転入者歓迎会。

10月31日、バザー。

原宿教会: 8月15日、平和の祈りと行進を計画。

戸塚教会: 5月29日、30日、戸塚小教区の練成会。

湘南白百合学園: 父親のための宗教講座を吉山神父様が実施されている。出席者は90名以上。

### 議題5. 第5地区司祭の交わりについて

初回は、神父様のみ集まりとして、委員長の参加は以後検討する。1回りの集いは、9月20日(月)、夕食会(場所は、後日連絡する)。

次回、第5地区委員会は、9月19日(日)、2:00~4:00予定。場所: 戸塚教会、2階会議室。

## ミサ当番表 (99年8、9月)

月/日	主日	朗読、奉納	オルガン	月/日	主日	朗読、奉納	オルガン
8/1	年間第十八主日	壮年会	森田	9/5	年間第二十三主日	壮年会	大宮
8/8	年間第十九主日	青年会	大宮	9/12	年間第二十四主日	青年会	岩淵
8/15	聖母の被昇天	婦人会役員	岩淵	9/19	年間第二十五主日	婦人会D地区	美底
8/22	年間第二十一主日	壮年会	美底	9/26	年間第二十六主日	壮年会	森田
8/29	年間第二十二主日	婦人会役員	森田				

※当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏: TEL 802-6258)までお申し出下さい。